



2007年7月12日

各位

会社名 コニカミノルタホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 太田 義勝
(コード番号4902 東証・大証第1部)
問合せ先 広報・ブランド推進部長 高橋 雅行
TEL (03)6250-2100

子会社の解散及び清算に関するお知らせ

本日、当社の子会社であるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社（以下 KMBT）の取締役会において、同社の子会社で柯尼卡美能達弁公系統（武漢）有限公司（以下 BW）を下記の通り解散することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 解散及び清算の経緯

1994年、ミノルタ株式会社（現コニカミノルタホールディングス株式会社）は、中国の法制度を考慮し、中国企業：武漢威科集团供销总公司（以下、威科集团）との合弁企業として BW を設立し、中国地域向けの情報機器の製造・販売等を展開しておりました。一方、中国の WTO 加盟に伴い流通開放政策が進む中、外資企業が出資する独資企業が中国国内向け製品の製造・販売を行うことが可能な状況となりました。このような環境変化に対応し、KMBT は 2004 年に独資の生産会社：柯尼卡美能達商用科技（無錫）有限公司を設立し、中国を含む全世界向けの生産体制を整備してまいりました。今後は、より効率的な生産体制を構築すべく、威科集团との合弁を解消し、BW を解散することを決議いたしました。

2. BW の概要

- (1) 商号 : 柯尼卡美能達弁公系統（武漢）有限公司
(英文表記) (Konica Minolta Business Solutions (WUHAN) Co., Ltd.)
- (2) 所在地 : 中華人民共和国 湖北省武漢市江漢区江興路 23 号
- (3) 代表者 : 黒岩 進一郎
- (4) 事業内容 : 情報機器製品の製造販売
- (5) 設立年月日 : 1994 年 10 月 7 日
- (6) 資本金 : 700 万 US ドル
- (7) 株主構成 : KMBT 76.9%、威科集团 23.1%

3. 解散に伴う損失額

残余財産の処分が見込まれるため、解散に伴う損失は発生いたしません。

4. 解散の日程

2007 年 8 月 21 日の当該子会社董事会にて解散決議。
2008 年 3 月末、清算終了を予定。

5. 今後の見通し

当該子会社の解散に伴う当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上